

国土交通省 | 天竜川上流河川事務所



DATE: 平成30年7月13日

国土交通省中部地方整備局
天竜川上流河川事務所

河川愛護に貢献された皆さまに感謝を込めて

— 河川愛護月間表彰式 —

- 1.概要： 河川の美化、愛護に顕著な功績のあった個人・団体に感謝状を贈呈いたします。

表彰式 平成30年7月19日（木） 14:00～
天竜川上流河川事務所 2階会議室
（駒ヶ根市上穂南7番10号）

- 2.受賞者： 別紙のとおり

- 3.解禁： 指定なし

- 4.配布先： 伊那記者クラブ、駒ヶ根市記者クラブ、飯田市記者クラブ

- 5.問い合わせ先：

国土交通省 中部地方整備局 天竜川上流河川事務所
駒ヶ根市上穂南7番10号

副所長 やざわ 矢澤 せいいち 聖一

管理課長 かとう 加藤 ひろし 博

（電話）0265-81-6414

中部地方整備局長表彰（団体の部 4件）

| 団体名 | 功績等 |
|--|---|
| <p>かわじすいがいよぼうくみあい 川路水害予防組合</p> | <p>1. 作業内容 2. 作業従事年数 3. 年間作業日数 4. 作業延長 5. 作業1回当人員 6. 説明（功績）</p> <p>ゴミ処理 除草 樹木伐採 平成15年度～現在まで 年2回（6月、9月） 天竜川右岸139.4kp～139.8kp 約25名 河川環境の向上に取り組みしており、治水対策事業完成後は、美化活動に力を入れ、天竜川総合学習館（かわらんべ）前の「ねぎや沢川」下流周辺の河川敷の環境美化活動や川路まちづくり委員会と一緒に河川清掃を行っている。また、天竜川上流水防演習にも協力し、地域防災に努めている。</p> |
| <p>たつえてんりゆきよさくらかい どうさくらなみきあいごかい 龍江天龍峡桜街道さくら並木愛護会</p> | <p>1. 作業内容 2. 作業従事年数 3. 年間作業日数 4. 作業延長 5. 作業1回当人員 6. 説明（功績）</p> <p>ゴミ処理 除草 樹木伐採 平成10年度から現在まで 年3回（5月、8月、11月） 天竜川左岸139.6～141.0kp 40～45人程度 治水対策事業によって完成した新堤防の隣に八重桜を植樹、管理をして20年が経過し、今では天竜川沿いの桜の名所となった。桜並木の除草や管理だけでなく、周辺の河川清掃や樹木伐採等の美化活動にも参加し河川環境向上に貢献している。</p> |
| <p>てんりゆうがわうがんさくらかい 天竜川右岸さくらの会</p> | <p>1. 作業内容 2. 作業従事年数 3. 年間作業日数 4. 作業延長 5. 作業1回当人員 6. 説明（功績）</p> <p>ゴミ処理 除草 樹木伐採 平成14年度から現在まで 約20日 天竜川右岸139.6～141.0kp 2人から40人程度 治水対策の完了時に地元住民の手によって植栽された桜240本、約1.9kmからなる並木の育成のため、平成14年から今日までの間、約115名からなる会員で下草刈や整枝、施肥、病害虫防除などの手入れを行うとともに、近隣に植栽されたつつじや藤なども管理をし、水と緑豊かな彩りのある景観や憩いの場づくりを目的に、天竜川周辺で美化活動に取り組んでいる。</p> |
| <p>てんりゆうふわーろーど 天竜フラワーロード</p> | <p>1. 作業内容 2. 作業従事年数 3. 年間作業日数 4. 作業延長 5. 作業1回当人員 6. 説明（功績）</p> <p>ゴミ処理 除草 平成18年度から現在まで 約10日 天竜川右岸203.5k～206k 約30人 激特事業で整備された北島災害伝承公園の花壇等の管理のほか公園周辺の除草を行うとともに、天竜川河川堤防を利用したウォオーキング大会コースの清掃活動を行い、河川環境美化に努めている。</p> |

天竜川上流河川事務所長表彰（団体の部 3件）

| 団体名 | 功績等 |
|--|--|
| にしはるちかぢきょうぎかい 西春近自治協議会 | <p>河道内樹木伐採、再樹林化防止、河川清掃など 昭和40年から現在まで（53年） 約5回 天竜川右岸186.1kp～191.5kp 約50～150名 地元自治会として長年にわたり河川の美化・愛護の向上に資する多岐にわたる企画を実施してきている。その成果として河道内の再樹林化防止、外来種（アレチウリ等）の減少、河原への流域市民の回帰等の変化をもたらしており、河川環境の保全、向上に尽力されている。</p> |
| まつかまちしやかいきょういんかい 松川町ツツギヤマジノギク保全協議会 | <p>ツツギヤマジノギクの保全、特定外来植物の駆除 平成21年から現在まで（9年） 通年（約10日） 天竜川右岸158.8kp～159.0kp 約20～30名 平成21年より特定外来植物の駆除とともに、ツツギヤマジノギクの観察会、保護活動を始めた。平成21年からは地域の関係者（地域住民、自治体、研究者）を集めた保護のあり方を考える意見交換会を主催し、保護活動を継続している。その継続した活動は河川環境の保全、向上に尽力されている。</p> |
| てんりゆうがわがりゆうきょうふうかつぶろじえくと 天竜川鷲流峡復活プロジェクト | <p>河川内法面の放置竹林伐採による環境保全、ゴミ不法投棄の予防活動 平成27年から現在まで 約3ヶ月（冬期伐採はほぼ日常的に活動） 天竜川右岸142kp～144kp（鷲流峡） 約1～50名 平成27年より天竜川（主に鷲流峡右岸）における放置竹林の伐採、里山の保全活動を実施しており、法面の崩落の防止や放置竹林内へのゴミ不法投棄の防止に取り組んでいる。また伐採した竹を利用して「いかだ」による川下りの実施、薪として足湯の燃料に利用、出た灰を肥料に活用、筍や、若竹を加工したメンマを販売するなど、資源循環と活動の経済的自立を目指すユニーク活動を行っている。小中高生等とも河川環境保全・再生活動を一緒にいき、環境教育にも貢献されている。</p> |

天竜川上流河川事務所長表彰（個人の部 1件）

| 氏名 | 功績等 |
|------------------|---|
| おおはら ひとし 大原 均 | <p>ツツギヤマジノギクの保全、外来植物の駆除 平成23年から現在まで 通年 平成23年より河川環境保全モニター、平成24年度より河川水辺の国勢調査アドバイザーを歴任されている。当事務所においては、猛禽類調査・保全対策、当所施工事に係る自然環境への配慮について永年アドバイスをいただいている。 また下伊那郡松川町内の天竜川においては、ツツギヤマジノギクの保全、オオキケンケイギクなどの特定外来植物の駆除、ボランティアによる河道内樹木伐採を企画されている。さらに松川青年の家が主催する学習講座「松川プログラム」では天竜川の水性昆虫の観察を主催されるなど、天竜川における河川愛護の啓発、河川環境の向上に尽力いただいている。</p> |